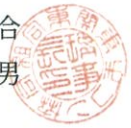


2022 年 11 月 30 日

お得意様各位

東関東生コン協同組合
理事長 諸角 富美男



残コン有償化について（お願い）

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は弊協同組合の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊協同組合は 2016 年 10 月に戻りコンの有償化制度を導入し、以来持ち帰りコン（残コン+戻りコン）の削減を目指し、お得意様各位のご協力を賜りながら活動を展開してまいりましたが、残念ながら低減には繋がってない状況です。一方、産業廃棄物処理業者の減少や処理場の容量に限りがあることから、処理費用の高騰が続くとともに、現在の発生量を長期に亘って処理していくことは困難と考えられます。

お得意様各位におかれましても CO2 排出量の削減に向けた取組を精力的に進められておられますが、生コンクリート業界として実施出来る対策として持ち帰りコンの削減に努めてまいりたいと思います。

つきましては、持ち帰りコンの削減に向けた抑止力の観点から、戻りコンと同様に残コンの有償化を下記のとおり導入させていただきたく、事情ご賢察のうえ、何卒ご理解ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 導入時期

2023 年 3 月 1 日

但し、2023 年 3 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日までは制度の周知期間とし、取消料のご請求は 2023 年 6 月 1 日出荷分からとします

2. 有償内容

(1) 残コンの定義 アジテータ車から一部荷下ろし後、持ち帰る生コンクリート。

(2) 取扱形態 出荷ベース 2023 年 6 月 1 日出荷分からとします。

(3) 有償料金 残コン 1 m³あたり「取消料 10,000 円」とします。

お得意様各位のご負担額は「商品代金相当額+取消料 10,000 円/m³」となります。

(4) 契約を取消した生コンクリートの確認および伝票サインの方法

1) 現場担当者様立ち合いの下、運転手による目視確認を行います。

2) 「残コン・戻りコン確認書シール」を納入伝票（納品書・受領書）の裏面に貼付し、「残コン・戻りコン残数量確認シート」を参考にして目視確認を行います。確認後に残量確認シールに記載している「全量・4・3・2・1・+0.5」の中から該当する数量を○で囲み、現場担当者様から確認のサインを頂きます。各数字の中間数量と判断した場合は、少ない方の数字を選びます。

3) 大型車は 1.0 m³単位で、中型車および小型車は 0.5 m³単位での確認をお願いします。

4) 戻りコンの場合は「全量」となります。

以上